

2月20日(月)

国際協力出前講座(6年生)

山口県 JICA デスクの小川真奈さんにお越しいただき、国際協力出前講座を開催しました。小川さんは、「青年海外協力隊」としてケニアで2年間活動された経験をおもちです。本日は「世界のこと、知っちゃる?～世界の中の日本とわたしたち～」というテーマでお話していただきました。



はじめに「ジャンボ」と挨拶をされました。ケニアの公用語であるスワヒリ語で「こんにちは」という意味だそうです。ほかにも「アサンテ(ありがとう)」や「カリブ(どういたしまして)」を教えてくださいました。

ケニアの人々の生活について、写真入りで説明していただきました。家や学校、服装、食生活、交通手段など、日本と大きく違うことが分かりました。民族衣装の実物をもってきてくださいました。

脱プラスチックの取組が、日本より進んでいることに驚きました。



2月	
1	社会 英語
2	体育
3	国語 英語
4	算数
5	総合
6	



小川さんは、ケニアの農村で生産者の収入を向上させるために、政府の職員と一緒に生産者を支援する仕事をされていたそうです。その中で次の4つのことを学んだそうです。

- ①相手を知る・理解する姿勢が大切
- ②自分を知る・向き合う
- ③ちがいや失敗を恐れない
- ④自分で考え、発信する

最後に、小川さんから「ポレポレ(ゆっくり ゆっくり)」というスワヒリ語でのメッセージをいただきました。自分のペースでいろいろなことにチャレンジしていこうという意味が込められています。

授業が終わってから、ケニアでつくられた服や製品を、着たり触ったりすることができました。

